

三俣診療班とは

- ・活動場所 北アルプスにある三俣山荘に併設されている三俣診療所
- ・活動時期 登山シーズン(7~8月)
- ・メンバー香川大学と岡山大学の医学部学生医師、看護師など医療従事者
- ・活動内容診療所にて医師の診療の手伝い周辺の山荘への医療物資の運搬



今年度の活動について

- ・登山医学に関するオンライン勉強会
- ・夏の三俣山荘での診療活動
- ・練習登山
- ・岡山大学との合同登山

学生支援プロジェクトについて

・今年度は、 PC、外付けハードディスク、PCケース を購入するために必要な費用20万円を申請した

- ・しかし今年度の三俣山荘での活動の荷上げに間に合わなかったため、診療所で用いることができなかった。
 - →来年度設置したいと考えている。

山荘での用途としては

- ・診療所で使用した薬剤・器材の管理
- ・次班への引き継ぎ事項の記入
- ・診療記録のデータ化
- ・登山客に向けての講習会 (高山病や捻挫の予防、対処法など)
- ・下界との連絡(現地の状況把握のため)

・また、三俣診療班の広報活動の充実化、来年度以降 の対面での勉強会や講習会で用いることで、活動の 充実化を目指す。